

たかす議会だより

2021年8月5日 発行

あした

No. 183

令和3年6月定例会号

(町花「マリーゴールド」の和名) 題字 長田さくら

シリーズ輝く女性②
バドミントンの楽しさを
伝えたい!



北海道町村議会 広報コンクール

特選



特選に選ばれたのは
令和2年の
12月定例会号(181号)

第41回北海道町村議会広報コンクールで最高賞となる特選を受賞しました。住民のみなさんに読んでもらえる議会報を目指して議会報作りの体制から見直してきたのが報われた形です。今後もさらに改善を続けていきます。

鷹栖町議会は2017年から毎年、コンクールに応募。今までは選外が続いていましたが、今回初入選での特選となりました。議会報編集の際には「住民目線であること」を最も重視しています。限られた紙面のため審議した内容すべてを掲載できるわけではありません。住民のみなさんの興味があるか、住民生活に影響があるかなどを委員会で議論しながら掲載内容を決めています。議会報モニターの方からのご意見も取り入れながら改善に取り組んできました。

2019年	2018年	2017年	2015年	2014年	2013年
172号から紙面がガラッと変わっています!	速報版発行	全国町村議会広報研修会に初参加	議会広報特別委員会から広報広聴常任委員会に	議会報モニター制度開始	名称を「みんなの議会」から「孔雀草」に変更

CHECK!

情報を選択して掲載するきっかけ! 編集方針を作るべきと講義で言われ、策定開始。

広報広聴活動を重視していくため常任委員会に。全国での研修にも参加するようになりました。

議会報、10年でこんなに変わりました

たかす議会だより No. 183



令和3年6月定例会号

発行：北海道鷹栖町議会
編集：広報広聴常任委員会

- 4 補正予算 6264 万円
令和3年第2回定例会
- 6 議員辞職勧告決議
決議文・討論内容ほか
- 8 7名の議員が一般質問
青野議員・舟根議員・大石議員
片山議員・林川議員・川原議員
日下議員
- 16 コロナ対策 追加支援
令和3年第4回臨時会
- 17 報酬と定数
議会はこう考える
- 18 語ろう会オンライン案内
VOICE ほか
- 19 クイズ、最終回! ?
次回定例会ご案内ほか



過去の議会報「孔雀草」で関連のある記事を表示しています。

【表決などの記載について】

議案は起立により賛否の意志を表明します。議会報では反対があった場合は反対者名を記載、討論があった場合はその内容を記載しています。

苦節4年、ついに悲願成就！

住民目線の議会報



議会報は議員みんなが協力し
自らの手で作っています！



事前通知なしで賞状と盾が送られてきて
みんな戸惑いました(；▽；)

レイアウトからデータ作成まで議員自身が行っているため、ページ構成や締め切りに苦労することもありません。今回の受賞はそれらの努力が実を結んだもので、とてもうれしいと同時に、気が引き締まります。

より多くの方に読んでもらえるよう、そして議会活動に関心をもってもらえるよう、今後もさらに改善を目指します！
ご意見などもぜひお聞かせください。

議会報の編集方針（一部）

「開かれた議会」を目指すため、
議会活動を周知します。

より多くの住民に読んでもらう紙面づくりに努めます。
議会活動に関心を持ってもらう紙面づくりに努めます。

読みやすさ

住民がパッと見たときに
「読んでみよう」と思うレイアウトを目指します。

わかりやすさ

読んだときにスッと頭に入ってくる記事にします。

インパクト

「おっ！」と思える、目を引くような何かがある、
求心力のある紙面を目指します。

正確性

客観的で誤解を生まない表現に努めつつ、
審議の過程が伝わる内容を目指します。



編集方針の指標の一つとして
「コンクールでの入賞」を設定しています。

令和3年第2回定例会

補正予算6264万円

議員辞職勧告決議案も審議

補正 新型コロナウイルス対策や大雪被害の修繕ほか
令和3年度一般会計補正予算

大雪により
17カ所の被害!



一般会計補正予算は新型コロナウイルス対策としてワクチン接種の日程追加、低所得のひとり親・子育て世帯に対する給付事業が盛り込まれました。
令和2年度の大雪により、一般廃棄物処理施設や公営住宅の計17カ所の町有建物の屋根などが破損する被害が生じました。修繕費は総額1559万円にのぼりますが、工事請負費は建物災害共済保険対応となります。

(万円未満四捨五入)

一般会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	6264万円	56億2458万円	56億8722万円
総務費	462万円	地域振興補助金の追加ほか	
民生費	786万円	子育て世帯生活支援特別給付金事業費の追加ほか	
衛生費	1024万円	合併処理浄化槽設置費補助金の追加ほか	
土木費	581万円	雪害復旧工事費の追加ほか	
消防費	58万円	運転免許取得補助金の追加ほか	
教育費	3353万円	鷹栖小、総合体育館ボイラー改修工事費の追加ほか	

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

新型コロナウイルス対策

低所得のひとり親・子育て世帯に生活支援給付金

令和3年3月末までに18歳になる子ども（高校3年生相当。障がい児については、20歳未満）の養育者で、令和3年度分の住民税均等割が非課税の方、および同様の事情にあると認められる方は申請が必要です。

【給付額】

児童1人当たり
一律5万円

詳しくは
健康福祉課
0166-87-2112
にご相談を

定例会のあらまし

第2回定例会は6月16日（水）17日（木）に開催しました。
1日目は7名の議員が一般質問を行いました。
2日目は報告4件、議案13件、同意2件、諮問1件、発議案1件、意見書3件を審議し、すべて原案通りで可決しました。決議案については6ページをご覧ください。

議案一覧は速報版に掲載しています





農業委員会によるあっせんはH30年45件、R1年38件、R2年34件と減少傾向ですが、面積は120ha前後で推移しています。
41歳の若手2人に入っただき、将来の会長候補として大いに期待しているところです！
農業委員会会長 吉本 憲さん

◆令和2年3月退任
・小川 一也さん
・佐々木 辰善さん

179号
6頁

退任に伴う新たな農業委員会委員（定数14名）の任命に同意しました。
任期は前任者の残任期間で令和5年7月19日までに なります。

同 意
農業委員に開澤さん・西永さん
退任に伴い新たに任命

ふたりは同級生

今回、農業委員になった2人は昭和54年生まれの同級生！開澤さんは10月13日生まれ、西永さんは14日生まれで誕生日が1日違い。
農業委員としては現在、最年少、若手の農業担い手お2人の活躍に期待です。



西永 和美さん



開澤 克明さん

紺野さんは2人ほ人！

昭和25年4月22日生まれ。教員を定年退職後、障がい福祉サービス事業所に勤務。
平成24年人権擁護委員に就任。



紺野 弘克さん
(任期令和3年10月1日
～令和6年9月30日)

諮問に対し適任と答申しました。

諮問 人権擁護委員に 紺野さん再任

人権擁護委員の仕事

地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いや、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動をします。
鷹栖町には人権擁護委員が2名います。

意見書

米の需給・価格安定対策を

今回の定例会では3つの意見書を関係機関に提出しました。それぞれの要旨は次の通りです。

意見書全文はこちらで



意見書3件、全会一致で関係機関に提出

意見書第12号
日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書

核兵器全面禁止のために真剣に努力する証として、核兵器禁止条約に参加、調印、批准することを求めます。

提出議員 片山兵衛 賛成議員 大石隆

意見書第13号
米の需給・価格安定対策と米政策の見直しに関する意見書

稲作農業者が安心して経営を継続するために需給改善に向けた対策と米政策の見直しを要望します。

提出議員 舟根輝好 賛成議員 沢口仁

意見書第14号
林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

森林整備や防災・減災対策の予算確保、森・木材産業の成長産業化を要望します。

提出議員 大石隆 賛成議員 片山兵衛

可否同数で可決

議長決裁

可決
反対4名

川原・日下
片山・青野

定例会2日目には「林川伸二議員及び姥順一議員に対する辞職勧告決議」を審議しました。
同会を務める議長役を大石副議長に交代し、木下議長も討論に参加。賛成4反対4の可否同数で議長役による決裁となり、賛成多数で可決されました。
辞職勧告決議は可決されなかった場合でも法的拘束力はありません。

全文掲載！ 辞職勧告決議文！

提出者 大石 隆
賛成者 木下 忠行 舟根 輝好

議会は、執行機関（以下「町」という）に対して、議事機関、意思決定機関として存在している。

そして、町の行政執行は、議会議決を得ることを前提としており、町が提案した条例などに対して可否を表明することは、議会の最も重要な使命であり、職責である。

議決は、議員個々の意思から独立したものとなり、議会全体の統一した意思となる。例え、反対の意思を表明した議員であっても、議会の構成員である以上、議決には従わなければならない。

4月9日に、2月26日第2回臨時議会にて議決した「鷹栖町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例」について、林川伸二議員及び姥順一議員から（以下「両議員」という）公開質問状が提出された。議決案件の公開質問状は、例え疑義であったとしても、不適切な行動である。

4月19日に、公開質問状は取り下げられた。

5月7日に、両議員から前回と同じ内容の公開質問状が再提出された。

5月13日には、町から公開質問状に対する回答書が提出された。

5月21日に、両議員から町への回答書に対して公開再質問状が提出された。

この公開再質問状の文中には、議決した条例の改ざんが見られ、さらにその改ざん箇所を質問していた。

6月4日に、町から公開再質問状に対する回答書が提出された。

以上の内容を検証すると、もはや「不適切な行動」ではなく、「議員の資質に欠ける行動」と言わざるを得ない。特に、公開質問状は今後も繰り返される可能性が高く、これ以上看過することはできない。今回の一連の行動に対して、町より議会に対して厳重抗議が提出され、町と議会との信頼関係を大きく損なう事態を招き、議会の信頼を失墜させた。

よって、林川伸二議員及び姥順一議員に対し、議員の職を辞するよう勧告する。以上、決議する。

何が問題なの？ ここがポイント

町としてはいつでも疑義を受け付ける姿勢がありますが、議決後に議員が当該議案に対して公開質問状を出すことは、不適切な行動です。

臨時会での
審議はこちら

182号
20頁

何が問題なの？ ここがポイント

今回の行為が不適切であることは、まわりの議員からも両議員に説明していました。一旦は取り下げたものの再提出。さらに再質問状の提出、その文中での条文の改ざんに至り、これ以上は見過ごせないということになりました。

「改ざん」は故意の場合も過失の場合も含み、悪意の有無は関係ありません。

何が問題なの？ ここがポイント

町からも議会に対して信頼関係を損ねることだと抗議文書が出されています。

※ 賛否合わせて9名なのは、当事者の両議員は直接利害関係がある者として除斥対象、斉藤議員は当日欠席したためです。

林川議員 姥議員への 辞職勧告決議

経緯や討論の全文など、詳しくは鷹栖町サイト内の「議長声明」のページをご覧ください。



6人が真摯に討論！



賛成 舟根 輝好

行動だけでなく「思想」が議員の資質に欠けている

ほかの人からの助言があったにも関わらず考えを変えることなく再質問までしたことは、不適切な行動という自覚がないと思うしかない。

議員の資質に欠ける行動というよりも、議員の資質に欠ける「思想」であると考えます。したがって、本決議に賛成いたします。



反対 青野 敏

不適切な行動として問責決議が相当

辞職勧告は、議員の不祥事に対する議会の意思表示であり、よほど慎重であるべき。

議員として不適切な行動ではありますが、議員の進退は個々の議員が判断すべきものです。

今後の責任ある行動と発言を強く求め、十分な反省を促す問責決議が相当であると考えますので、辞職勧告には反対します。



賛成 木下 忠行

行政との信頼関係損なう可能性想像できない両名は資質欠く

今回の事態は、非常に残念な思いと同時に、鷹栖町議会の対応についてしっかりと説明責任を果たすことが重要だと考えます。不適切な行為であると指摘され、行政からも抗議と検証を求められていることを承知の上で、取り下げ・再提出・改ざん項目を含む再質問へと進んだ行為は理解不能です。

行政と議会の信頼関係を損なう可能性を想像もできない両名は、議員の資質に欠けると言わざるを得ず、議員辞職すべきと考えます。



反対 片山 兵衛

議員は同僚議員の適、不適を判断する立場にない

議員は、同僚議員に対して適・不適を判断する立場にはないと考えます。

選挙による審判とリコール制度で、議員の進退に関する外的な拘束は十分果たされているというのが地方自治法の考えです。

鷹栖町議会でも調べられる限り、議員の辞職勧告決議が出されたことはありません。勢いや行きがかりに任せることなく、今一度立ち止まり、真摯に対応を考慮すべきではないでしょうか。



賛成 桑原 芳文

これを許せば今後もこのような行動が繰り返される

同じ新人議員として、今まで注意深く行動を見てきました。今回の行動はルールを完全に無視した議員としての資質に欠ける行動です。また一般の常識も欠けていると思います。

これを許すならば、今後もこのような行動が繰り返され、町と議会との信頼関係が崩壊する事態を招くことから決議案には賛成します。



反対 日下 義朗

⚠ 日下議員の反対討論は、発言内容について取り扱いを協議中のため、今回の掲載を見送りました。

両議員に対する問責決議案（提出者 青野 敏 賛成者 片山 兵衛）も提出されていましたが、辞職勧告決議を可決したことにより、類似する内容であるとして否決扱いとなりました。



一
般
質
問

一般質問は質問して終わりではなく、1年に1度、その後を追跡したレポートを発行しています。現在、昨年質問について追跡調査を行っています。



一般質問、
その後もちゃんと
追跡してます！

「一般質問、その後を追跡」
バックナンバー



質問議員	質問内容	頁
青野 敏 議員	新型コロナの影響 実態と今後は	9
舟根輝好 議員	規模拡大農業者に対する支援策は	10
大石 隆 議員	コロナ禍、高齢者の熱中症対策を	11
片山兵衛 議員	目指せ！地域おこし協力隊員の定住	12
林川伸二 議員	官行造林地にみる行財政改革	13
川原 允 議員	保育園の正職員の採用は	14
日下義朗 議員	防災無線での情報取得の実態と対策は	15



傍聴者用の資料は準備していましたが、今回は傍聴者はいませんでした

7名の議員が町政を問う！

一般質問は、各議員が行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新規政策につなげる重要な活動です。

今回も通信簿の結果はありません

今回の定例会は緊急事態宣言中だったため事前の周知を行いませんでした。一般の傍聴者がいなかったため、今回も通信簿の掲載はありません。

新型コロナの影響 実態と今後は

町長 100%に戻せるよう努める



6月から新型コロナワクチンの
集団接種がはじまりました
必ず予約が必要です
接種券をご確認ください



長

期化が懸念される
感染症に対し、町民
を守る詳細な安全対策が必
要です。新型コロナ対策行
動計画の策定状況は。

質問 すでに策定済みの
新型インフルエンザ等対策
行動計画に基づき、対処方
針を策定し、拡大防止対策
に努めています。

質問 発生から1年5カ
月が経過する中で、影響を
受けた住民・事業者の実態
調査と現状認識は。

答弁 健康福祉課の生活
福祉相談センターが中心と
なり、町民への情報提供の
ほか、生活困窮など、さま
ざまな相談を受けていま
す。また、生活応援事業の
申請者にアンケート調査を
しています。

事業所の多くが、将来の
経営に不安を感じている事
は、重々承知しています。
100%に戻すのは不可能
かもしれませんが、少しで
も近づけるように今後も努
力していきます。

実施事業の検証と 支援事業の拡充は

質問 本町では「守る」
「備える」「攻める」の視点
から、感染症予防対策、生
活支援対策、経済対策に取
り組みましたが、実施事業
の検証は。

また、支援事業の拡大や
期間延長などの考えは。
答弁 感染症拡大防止に
ついては緊急対策を実施
し、爆発的感染を防止して

います。

また、各種経済支援を行
うことで、負担軽減につな
がったと考えます。

これからも町民の話を伺
いながら、継続して検証し
ていきます。

質問 アフターコロナ、
ウィズコロナを見据えた、
鷹栖町スタイルの新たな生
活様式に向けた検討や取り
組みは。

答弁 今後も新しい生活
様式を実践していく必要が
あると考えています。
外出自粛をしていく中で
オンライン化も取り入れな
がら、安全性、利便性、効
率性を高めていきます。

質問 町民の安全・安心
を最優先にしたワクチン接
種体制は。

さらに、在宅の方への訪
問接種などの対策は。

答弁 旭川市内の医療機
関でも接種できるよう、旭
川市、旭川医師会、上川郡
中央医師会で調整中です。
個別接種や集団接種も含
め、早期にワクチンの接種
を終え、安心・安全に生活
できるように努めます。

質問 ワクチン接種を希
望しない方もいますが、人
に感染させないためにも必
要であると理解していただ
く必要もあるのでは。

答弁 ほかのワクチンと
同様、本人の希望接種です
が、これからも周知・PR
に努めます。



青野 敏 議員

規模拡大農業者に対する支援策は

町長

農業者の意見を聞き前向きに進めていく



鷹栖南地区の基盤整備工事の様子
4～7枚の水田を1枚にすることで作業の効率化につながります

質問 金銭面、情報を含

めて、支援するターゲットを担い手に絞っては。

また、計画的な経営ができるよう支援事業の期間を設定しては。

答弁 担い手の確保、育成に重点的に取り組みます。事業の年限の設定についてはメリットもデメリットもありますが、社会変化を見ながら検討します。

地域の農業者が安心して経営に取り組めるよう考えます。

質問 町の支援事業は国

や道の事業と連動していますか。不足分を町が補完するなどの取り組みをしていますか。

答弁 国や道の補助事業を活用できるよう努力しています。国の補助が確立していない後継者対策を町が実施してもいいです。

担い手の農業者が安心して営農できるよう事業を実施し、農業者の意識付けにも働きかけていきます。

質問 若い農業者の意見

発信の場は十分と考えていますか。

答弁 意見交換の場がさらに必要であり、より良い方法を検討していきたいと考えています。

土地型新規作物の

今後の見込みは

質問 土地型の新規作物

について、今後の見込みは。水田の利活用をあったかファームを活用して取り組み考えはありますか。

答弁 J Aや行政が一方的に考えるのではなく、農

業者が考え、連携する必要があります。

今ある施設や機能を活かし、取り組みを後押しできるように支援していきます。

質問 他地域では「産官

学」が連携して新規作物への取り組みを実施した例があります。

答弁 本町でもJ Aを含む農業団体と農業者が皆で取り組めるような、良い提案はありませんか。

答弁 儲かる農業を目的とした研修なども進めていきたいと考えています。

より良い情報を、皆さんとお話できるように場の提供もしていきたい。

農 家戸数の減少に伴い、農家の規模拡大が加速してきています。

新機械の導入、労働力の確保、土地条件整備など、課題は山積みです。

例えば、農地集積促進支援の売主への助成を減額し、でも買主への助成を増額する、賃貸の借主支援の増額や期間を延長するなど、営農を継続する可能性に対

する支援方法が必要では。

鷹栖町の未来の農業についての考えは。

答弁 次代を担う農業者

のニーズに合った支援策をJ Aなどの農業団体と連携しながら検討し、取り組みを進めていきます。

国、道などの公的な補助制度を活用できるように、サポートし、引き続き施策を検討していきます。

舟根 輝好 議員

コロナ禍、高齢者の熱中症対策を

町長 未然防止のために防災無線などを活用する

部屋の 温度を確認!!



熱中症警戒アラートについてはこちらから
メール配信サービスの登録もできます

昨年、コロナ禍における巣ごもりの中で、全国的に熱中症になった高齢者が増えました。室内であっても、高齢者には死亡事故につながる危険性が高くなります。本町では、防災行政無線受信機を全世帯、公共施設に設置し、本年度の4月より運用を開始しています。これを使い熱中症予防を呼びかけては。

答弁 防災無線は、災害発生前や発生時に情報をお

知らせするため運用しています。

動作確認のため、毎日午後6時30分にイベント、交通安全、防犯、食や運動などの健康づくりに関する情報を定時放送しています。北海道でも真夏日が珍しくなくなりました。熱中症の未然防止のため、定時放送により周知します。

質問 猛暑日には定時だけでなく、朝にも放送することが有効では。

答弁 総務企画課長 定時放送は、入力した文字を機械で読み上げており、臨機応変に対応できません。朝に情報を出すことは効果的と考えますので、柔軟に対応したいと考えます。

質問 環境省の熱中症警戒アラートを高齢者も使えるように、スマートフォン活用の促進をしては。

答弁 社会福祉協議会や教育委員会で使い方教室などの計画があります。警戒アラートの周知もしていきます。

SDGsへの 取り組みは

質問 鷹栖町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、第2期目ではSDGsの視点に基づいての考えが多く見られます。

「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」への選定を目指して取り組みむことで、本町が抱える問題解決につながるのでは。

答弁 SDGsは誰一人取り残さない社会の実現を目指し、2030年に向けて世界が達成すべき17の目標と169の基準、進捗状況を把握するための232の指標を表したものです。

本町の第8次総合振興計画は、子供からお年寄りまであらゆる人が笑顔で暮らせるまちづくりを目指しており、SDGsの理念に合致しています。

「自治体SDGsモデル事業」は「SDGs未来都市」の中でも特に優れた取り組みが必要であり、現段階では考えていません。

質問 本町のSDGsの取り組みを積極的に町内外に向けて発信しては。

答弁 第8次総合振興計画の目標と照らし合わせながら個々の事業を展開し、SDGsの理念を発信していきます。



大石 隆 議員

目指せ！地域おこし協力隊員の定住

町長 業務に支障のない範囲で前向きに取り組む



町では2017年から協力隊の登用を開始
7月から1名増え、現在、町内で6名の隊員が活動中
任期終了者も4名のうち2名が在住しています

地 域おこし協力隊は会計年度任用職員として鷹栖町と雇用契約を結んでいます。これは経済面では安定しますが、同時に行動を制限もします。
任期終了後の起業、就業、住宅確保などの準備ができるよう、希望があれば契約内容を変更するなどして、勤務時間を減らすことはできませんか。

答弁 安心して生活を営みながら、思い切った活動を展開していただけるよう、受け入れ自治体としてのサポート体制や環境づくりに努めています。
任期終了後に定着・定住を希望する場合は、業務内容に支障のない範囲で、勤務形態の変更などを検討することもできますので、前向きに取り組めます。

質問 国が予算化している任期終了後の起業・事業承継への支援などを早急に制度化し、隊員の利用を推奨すべきでは。

答弁 今後、希望する隊員がいる場合は町としても制度化を進めます。

質問 まずは制度を作って、積極的にその利用を促すべきでは。

答弁 また、町独自の新規開業等支援や空き家改修支援などと重複した形で支援できるように考えては。

質問 研究を進めていたところですが、質問を受けたところですが、質問を受けたやはり間違いなく必要なものだと意を強くしているところでは。

答弁 支援のあり方についても検討します。

質問 地域おこし協力隊の制度を就農希望者に適用

する考えは。

答弁 技術習得や経済面で余裕ができるのでは。

質問 協力隊制度の活用も検討しましたが、農業技術、農業経営を学ぶことに集中し、早く独立できるように農業次世代人材投資資金を活用しています。

質問 投資資金の就農前の給付は最大で2年間で、3年目からは国からの支援がなくなります。

答弁 あったかファームでも研修を延長しているケースがあるとのこと。協力隊制度と組み合わせることで、有利な形で就農実習ができるのでは。

質問 慎重に研究を進めたいと考えます。



片山 兵衛 議員

質問 町を離れる協力隊員とのつきあいにもひとつとして、それぞれの地方で鷹栖町の宣伝をしてもらうことを考えては。

答弁 情報を発信してもらい、すぐれた活動に対して町の特産品を贈呈している事例も参考になると考えます。せっかくなので縁を大切に、町への好印象を持ち続けようという考えは。

質問 培った絆を大切に引き続き鷹栖町のまちづくりに関わっていただけるよう、よい関係を継続したいと考えています。

答弁 提案もヒントにして検討します。

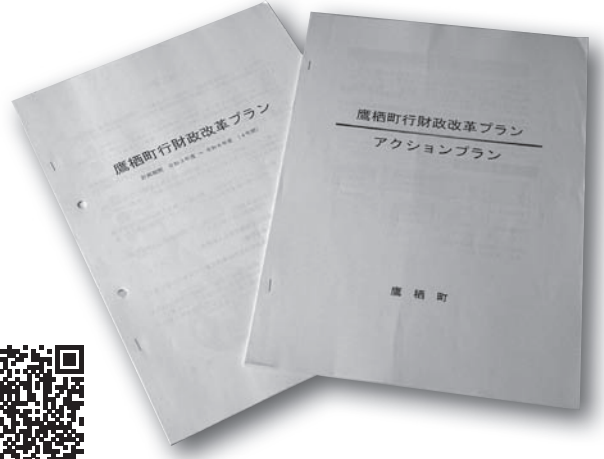


官行造林地にみる行財政改革

町長 民間・個人の理解と協力のもと、検討する

181号
5頁

PDSAはPDCAのC（チェック）をS（スタディ）に変え、学びの要素を取り入れたマネジメント手法のことです。これに「現状把握・分析」を加えたのが「リサーチPDSA」です。



行財政改革プランはこちらで確認できます

行 財政改革プランが今年3月末に策定されました。集团的知性を発揮するため、答申後も行財政改革推進委員会がリサーチPDSAサイクルに関わり、その都度、進捗状況を公表する考えは。

答弁 委員会を開催し、公表については、その会議の中で検討します。

質問 4年後に職員の間外勤務時間を現在の半分

にするとの計画ですが、どのようなプロセスを考えていますか。

答弁 管理職のマネジメントを徹底し、個々の意識改革を進めます。

質問 今までも職員のスキルアップなどは取り組んできています。やはり業務の削減が必要なのは。

答弁 策定した働き方改革アクションプランの中で取り組んでいきたい。

質問 比較的余裕のある実質公債費比率と将来負担比率は目標設定されていますが、主要財務指標である経常収支比率や実質収支比率の目標値の設定は。

答弁 目標値の設定はありません。

質問 主要財務指標の目標の設定は一番大事なことでないか。目標を設定する考えは。

答弁 職員に対しては、別途策定している行財政改革アクションプランの中で進めています。

官行造林地を民間に販売しては

質問 現在の収益見込み1700万円に20年間の事業費9600万円（補助残3000万円）を支出しても収益が見込めると考えていますか。

答弁 現状では収益が出ると見込んでいます。

質問 町が管理することで、経営収支がマイナスにならないか心配です。官行造林地を民間に販売すれば、町費の持ち出しがなく収益を確保でき保水機能も保全されます。

民間は森林環境税や未来につなぐ森づくり推進事業による上乗せ助成が活用でき、行政が行うよりも収益

が上げられ環境保全にも寄与できます。そのような考えはありますか。

答弁 災害を発生させないことを第一として、民間事業者と折衝できる場合は検討を進めていきます。

質問 行財政改革プランも官行造林地も、発想を変えればもっと効率的にできるのでは。

答弁 民間等と折衝ができるのであれば、林地にかかわらず、行財政改革の中でも的確に判断させてもらいたいと考えます。



林川 伸二 議員

保育園の正職員の採用は

町長

来年度は採用ないが、計画的に検討



鷹栖保育園入り口の職員紹介コーナー

これが「鷹栖スタイル」だと考えています。

保育の質の向上 どのように

質問 保育現場ではより専門性が求められています。休憩時間に仕事をしなければいけない現状の職員体制で保育の質の向上をどのように行いますか。

これが「鷹栖スタイル」だと考えています。保健師が保育園の中に入って、困り感のある子供等を観察し、専門的な指導を保育士に行い、活動の中に活かすことができています。



川原 允 議員

員の採用は計画的な採用がなされたとは言いがたい状況があります。令和3年度7名いる正職員は、40代が1名、30代が6名と年齢構成も偏りがあります。

答弁

正職員の計画的な雇用が必要ではないでしょうか。来年度の正職員については採用を考えておりません。

正職員の 計画的な雇用は

質問 鷹栖町では、平成29年より正職員の雇用がありません。これまでも正職

少子高齢化の中、町内に2つの保育園がある体制が適正なのかということと併せ、正職員の計画的な採用についても同時に検討していきます。

令和3年度保育士と して正職員7名、 月額会計年度任用職員12 名、時給の会計年度任用職 員2名、代替保育士20名、 保育援助者11名が勤めてい ます。正職員が7名である ため、会計年度任用職員が 担任を担う体制が常態化し ています。

子供に寄り添うまちづく
りを重点施策としている本

町において、現在の職員体制が十分と言えるのでしょうか。

答弁

正職員の数だけでは保育の質は語れないと考えています。

他町に比べ、正職員が少ない現状はありますが、長年にかけて会計年度任用職員、代替保育士、保育援助者によるサポート体制を充実してきました。

質の向上については子育

防災無線での情報取得の実態と対策は

町長 有事の際に確実に動作するよう対応



気象警報などが出た場合は定時以外にも放送しますが、緊急放送ではないため電源を入れていないと聞けません
電源を常に入れていた場合でも電気代は1日1～2円程度です

答弁 気象条件により、屋外スピーカーの音が聞こえないという状況も想定されます。

行 政防災無線は、屋外スピーカーと戸別受信機により、災害情報を伝達する仕組みです。全世帯にもれなく伝達するためには、実態調査に基づいた対策と啓発が大切だと考えます。

放送を確実に聞くには電源はオンに!

質問 防災訓練の実態と課題についてどのように考えているのか伺います。

答弁 広報や防災無線などを活用した情報発信と並行して、実際の避難行動などを想定した訓練にも取り組んでいきます。

行 政防災無線は、屋外スピーカーと戸別受信機により、災害情報を伝達する仕組みです。全世帯にもれなく伝達するためには、実態調査に基づいた対策と啓発が大切だと考えます。

基本的にはすべての世帯、事業所へ配布した戸別受信機により放送内容を確認し、これを補完する形で、屋外スピーカーの放送に耳を傾けていただきたいと考えています。

なお、屋外スピーカーの音声伝達範囲に問題はありません。戸別受信機の不具合は、受信機の交換などで解消しています。



日下 義朗 議員

18歳・19歳への投票啓発を

質問 過去2回の国政選挙での本町における18歳・19歳の選挙投票率の実態について伺います。

答弁 選挙管理委員長 (投票率は右記)
全国平均に比べ、それぞれの年代でプラスになっている状況であり、積極的に投票を行ったものと考えています。



新田総務企画課長が選挙管理委員会の書記長として答弁しました

国政選挙での投票率

2016年 7月	18歳	39.68%
	19歳	44.78%
2017年 10月	18歳	61.25%
	19歳	39.22%

感染防止効果も！口座振替推進

補正 コロナ変異株への 対策を強化

道内の新型コロナウイルス変異株の感染拡大を受け、町民のPCR検査費用を助成する事業や、感染防止対策を強化する事業者への支援など町独自の支援対策事業を行います。



パレットヒルズ
光触媒で
より安心に！

パレットヒルズの管理棟や水飲み場などに、接触感染防止に効果のある光触媒コーティングを施工効果は半永続的とのこと

(万円未満四捨五入)

一般会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	3150万円	55億9308万円	56億2458万円
総務費	528万円	役場庁舎通信環境改善事業費の追加ほか	
衛生費	2023万円	新型コロナワクチン接種体制確保事業費の追加ほか	
商工費	440万円	新型コロナ感染防止対策強化事業費の追加ほか	
土木費	50万円	新型コロナ対応パレットヒルズ利用促進事業費の追加	
教育費	109万円	中学校の修学旅行キャンセル料負担費用の追加	

川原議員

町民の自費で

のPCR検査について、感染を拡げないため、町外に行く前の期間も対象とする考えは。

A まずは町内に持ち込ませないことを目的に、対象期間を設定しています。

【口座振替推進事業】

口座振替利用者の拡大のため、申込特典として抽選で町特産品や商店会の商品券を贈呈します。

町税等の納付方法を口座振替とすることで、納め忘れ防止や納付者の利便性向上を図ります。

当初、特典として一部の特産品が提案されましたが、臨時会前の総務文教常任委員会で幅広く使える商品券にすべきとの意見が出ました。これを受けて、特典内容については見直しされています。



行財政改革プランについての講師は財務係の遠藤係長

議員協議会では、定数の報酬の検討や行財政改革プランの勉強会、第1回定例会での執行残の減額補正に関する協議を行いました。

議員協議会

議員定数・報酬の検討

6/17
7/16

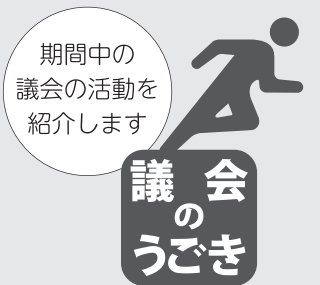
本会議前には各常任委員会、議会運営委員会を開催しています。例年この時期に開催されている議員研修会などは新型コロナウイルスの影響で中止になっています。

【欠席状況】

第2回定例会 (6/16-6/17)	斉藤
議員協議会 (6/17)	斉藤
広報広聴常任委員会(6/30)	斉藤
広報広聴常任委員会 (7/8)	斉藤
広報広聴常任委員会 (7/16)	斉藤



議員協議会での協議の様子



2021年5月1日～7月31日

会議の開催状況

臨時会	1回
議員協議会	4回
議会運営委員会	2回
各常任委員会	10回

報酬

月16万5000円で議員のなり手不足を防げるか!?



鷹栖町の議員報酬は、上川中央部の平均よりやや低め。人口規模が類似する議会と比較すると中間ぐらい。「議会活動は、従来よりも多様化し、活動量も増加しており、適応する報酬が必要」とも言われています。調査研究や地域活動など公務外時間も考慮する必要があります。



公務外時間を把握するまでの間、現行報酬に公務活動費の道内平均額1万2000円を加算すべき。



現状維持ですが、公務外時間も含めた議員活動の見える化に取り組み、将来的な報酬の改善を目指します。

報酬アップはどちらも必要と考えていますが、なり手不足解消のために急ぐべきなのか、町民のみなさんの理解を得られるよう活動の見える化に務めるべきかで分かれています。

定数

何人いれば多様性のある議論ができるのか!?



鷹栖町議会は2003年に18人から16人に、2007年に12人と議員定数を削減してきました。

全国のデータを見ると平均議員定数は減っていますが無投票選挙は増えており、定数削減は無投票の解消に結びつきません。

多様性のある議論をするためには何人が必要なのかを考える必要があります。

■ 2つある常任委員会で十分な議論をするために必要な人数の考え方



常任委員会の人数は最低5人は必要。議員定数は議長を合わせ最低11人が必要。



常任委員会に必要な人数は7、8人とも言われていますが、現行の各常任委員会6人とします。

■ 有権者数の減少に対する考え方



前回無投票だった2007年の有権者数が6131人。2021年には5693人で438人減で、これは議席1に相当します。



議員1人当たりの有権者数は2003年(定数16)は375人。2021年では474人と増えています。これが400人未満になるまでは削減は必要ないと考えます。

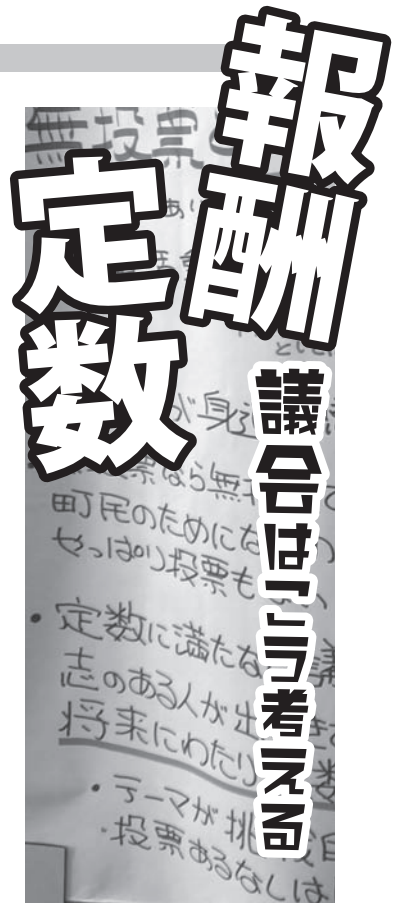
■ 無投票選挙に対する考え方



前回定数を削減したときには投票が行われました。4期連続無投票を避けるために削減が望ましいと考えます。



定数を削減したとき以降は無投票が続いています。定数削減により立候補しづらい環境になります。安易な削減はすべきではありません。



鷹栖町議会では3期連続無投票を受けて、令和元年度から議員報酬や定数について、議会として十分な活動をするためにはどうあるべきか検討してきました。令和2年2月には「無投票ではダメなのか?」というテーマで「地域を語ろう会」を開催し、ご意見を伺いました。さらに1年かけて議員間協議を続け、報酬と定数についてそれぞれ2つの考えが出ています。



「報酬と定数」詳しくはこちら



17ページを読んでひとこと言いたくなった方

「語ろう会」にご参加を!

今年は初のオンライン開催です

- 10月**
- 6日(水) 19:30
 - 13日(水) 19:30
 - 16日(土) 10:00
 - 20日(水) 19:30
 - 30日(土) 10:00

お申し込みは
こちらから!
【申込フォーム】



各回、1時間程度を予定しています。

開催日指し
鋭意練習中!



※ Zoom を使います。事前の準備などは各自でお願いします。
※ 参加者の状況により、日程の変更をお願いする場合があります。
ご了承ください。

■語ろう会情報

@online

うわっ…議員の報酬、 〇すぎ…?



〇に入る言葉は? 議員の報酬や定数がテーマの「地域を語ろう会」。今年はオンラインで開催! ぜひご参加ください。

CHECK!

>> 議員の適正報酬は?

VOICE

議会報モニターをはじめとする皆さまの声を紹介します。

182号7ページの「聞いてみました!」がよかったです。たまに一般の方の話が入るのも楽しい。

「参加してもらおう」議会報づくりとして、できるだけ住民の方に登場してもらおうと考えています。今回は「聞いてみました!」コーナーはありませんが、農業委員会会長のコメントをいただいています。

「ALT」「PDCA」などの意味もかっこ書きで説明すると親切なのは。

できるだけわかりやすくなるよう、用語の解説もしていきます。

議員の趣味や特技、興味のあることなどを紹介するコーナーがあってもよいのでは。

基本的には議会報では議会の内容をお伝えしています。ページ下部のひとことコーナーや、記名記事などで議員の個性を感じてもらえればと思っています。

カラー刷りだともっとよい。

全国的にはカラー刷りの議会報も増えています。1色刷りでも見やすい紙面を心がけていきます。

今回もさまざまなお意見をお寄せいただき、ありがとうございました!
今後も多くのご意見をお待ちしています。



令和2年度
決算審査
事業成果を検証・評価!

9月定例会は
9月15日(水)~17日(金)

ニコちゃんシールで
議員を評価!



令和2年度予算審査の内容をお知らせしている「孔雀草」178号はこちら

よい質疑をした議員をニコちゃんシールで評価する取り組みを決算審査時に試行予定です!

- 9月定例会は3日間の日程で開催予定です。一般質問では通信簿をつけていただく取り組みも引き続き行います。多くの方の傍聴をお願い致します。
- 日程は変更になる場合があります。
- 傍聴受付票への記名をお願いします(コロナ対策)。
- 詳細は議会事務局にお問い合わせください。

今回の表紙

シリーズ
輝く女性

北鷹栖 北野栖
バドミントン少年団のコーチ井上操さん

鷹栖小、北野小の子供たち14名が週3回練習を行っています。全道大会に出場する選手も多数います。

「バドミントンは天気に左右されないスポーツ。たくさんの子供たちに楽しさを知ってほしい」とのこと。



井上さんはさつき会で働いているとのこと



指導経験のある保護者も練習に加わります

※撮影時にマスクを外してもらっています。

今回で最終回!?

抽選で3名に商品券1000円分が当たる!

くじやくせろクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。答えはこの議会報「孔雀草」の中にあります!



こちらからも回答できます

- 問1** 議会報の編集は「〇〇〇〇であること」を重視しています。
- 問2** 令和2年度の大雪により計〇カ所の町有建物に被害がありました。
- 問3** 「語ろう会」の今年のテーマは議員の「〇〇と〇〇」。

《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメール、または回答フォームからご応募ください。

①よかった記事 ②こうしたらもっとよくなるというアドバイスも書いて下さい。感想や、議会へのご意見等もいただければ幸いです。

全問正解者の中から抽選で3名の方に商品券1000円分をお送りします。なお当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

《あて先》

「議会事務局 宛」住所などは裏表紙に記載

《しめきり》

令和3年8月31日(火)消印有効

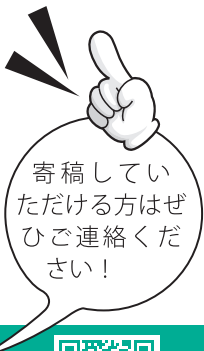
【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。

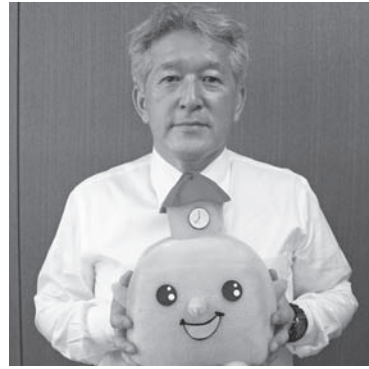
前回のクイズの答え



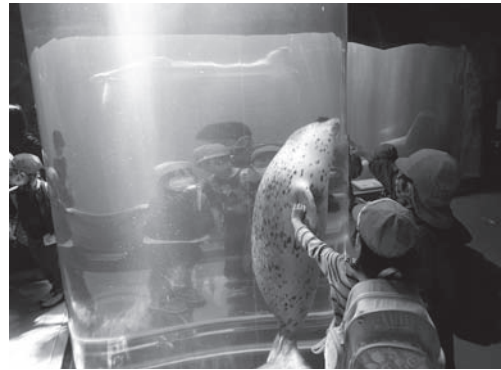
鷹栖町に縁のある方に日頃の思いなどを自由に書いても「う」コーナーです。



北野小学校の
校長先生！



北島 信さん（5区町内会）



学校では、本物を見る目、感じる心も育てています

GIGA スクール構想

今や仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっています。社会を生き抜く力を育み、子ども達の可能性を広げる場所である学校が、世界の流れから取り残されることになってはいけません。

GIGA スクール構想の1人1台端末環境が、各学校に配備されました。教育活動も今まで以上に充実していきます。また、子ども達がICTを適切・安全に使いこなすためのネットリテラシーなどの情報活用能力を育成していくことも大切です。あわせて、統合型校務支援システムなどの導入もあり、学校における働き方改革にもつながってきています。

これからの学校は、今まで以上に社会に開かれたものとなり、保護者・地域の皆様にご理解をいただける教育活動を実施していくことが使命となります。これからも、学校へのハード・ソフト面のご支援をお願いしたいところです。

日々の中で感じた事

私はこの町で生まれ育ち、現在子育て中です。多少不便を感じることもありますが、それ以上に豊かな自然に囲まれ、地域とのコミュニケーションを大切にしている鷹栖が好きです。

食べ物もおいしいですよ。お米、野菜、他にも特産品がたくさんあります。

日本の農業では人手不足が深刻な問題になっていますが、鷹栖も例外ではないということを実感しました。

鷹栖の米農家さんにお手伝いに行く機会があり、たった数日ですが、農作業の大変さを知り、人手不足を目の当たりにしました。

農家の皆さんには感謝と尊敬の気持ちでいっぱいです。これからもおいしいお米と野菜を作ってもらいたいです。

我が子には鷹栖の豊かな自然とおいしい特産品ですくすく育てあってほしいと思います。



パレットヒルズの受付で
お待ちしております！

青木 まゆみさん（北野東町内会）



鷹栖町の農産物ですくすく育て
仲良し親子♪

